

絵 = 鏡

アートで活力を

油絵×心像画家

中西 宇仁



“感性と向き合い、その先にある本質を見つけ出すこと”

1987年、東京都調布市で誕生しました。
幼少より工作が好きで成人してから色鉛筆やパステルで遊ぶも本格化して始めたいと思い20代半ばから油絵に挑戦。
美術学校などには通わず独学です。7年以上描き続けています。

形、音、譜、歴史など人から人に伝わり残る存在には、“込められた想い”があります。
人に伝わる気持ちや想いを大事にしたい。
自分の生き方と紐付けながら込められた”想い”を表現しています。

あと、お酒が好きです。特に日本酒・・・

絵画とはその人の写し鏡だと考えています。

アートは感覚といった偏った世界だと思われませんが逆で物事の本質を見据えた現実でもあり非現実、
言い換えれば哲学(本質)に近い。面白く悩ましいそんな感覚を抱いています。

⇒人生=絵、絵=人生

【関連サイト】

・自作HP



<https://takanaka-art.com/>

【所属】

群炎美術協会
準会員

過去～現在・・・そして未来

今まで公募展や展示会 など高額な費用をかけ絵を出展してきましたがそれだと受け身で何もしていないのと同じだと感じました。

今は、HPを自作で作って国内で活躍しているプロの画家さんからご教示頂き夢(目標)へ歩んでいる途中です。

この先、画家として独立をしたいのはもちろんですがアトリエを作りアートチームを結成したいです。
形ならぬものを生み出し人に感動をもたらすことができるのがアートです。
仲間をつくりアートで活力を広げたい！！

僕は、アートはただの飾りではなく人間を励ましたり元気つけてくれたりする言葉なきパートナーだと思っています。
そのような存在を作るにはコンディションを整える必要があります。その為に、画家になることを決意しました。

新たな”カタチ”を生み出していきたいと思っております。

今では展示会のお誘い等オファーを頂けるようになりましたがそれは描く事と発信を続けたからです。
画家としての成り立ちも”行動を続ける事”で実現できると確信しております。

画家としての生立ち

8年以上油絵を独学で描き続けています。

描き始めの頃は、面白そうだからという理由でモチーフを選び“好きだから”という気持ちで描いていました。描き始めて2年経つ頃でしょうか、描いていてもいつもと違う感覚になりました。

その感覚とは、「なんで絵を描いているんだろう・・・」

描き始めてから3年経過し、新たな取り組みとしてグループ展(初展示)に参加しました。その後もアートイベントに参加するなど展示活動を広げていきましたがそれでも満たされないものがありました。

それと同時に美術館やギャラリーで他の作品を観ているとイライラしたような嫉妬を抱くことさえありました。

“自分に足りないものはなんだろう・・・”

と考えるようになり絵を観て歩き振り返る日々を送っておりましたが考えても光が見えず絵を描く事を辞めようかとさえ思った事もあります。今まで好きだった絵描きが楽しめなくなり生きがいが無くなった感覚に陥りました。

まるで足元が崩れ落ち深い穴に落ちるような絶望感に。

その状態からある画家の作品を観る機会がありました。その絵を観た瞬間に“こういう方向で良いんだ”と直感的に感じました(日本家屋の絵を描いている画家で「信念」を感じた)

その体感を得てから自分に足りないのは方向性、つまり“世界観”だという事に気づきました。そこからは、初個展を主催し公募展に初応募し入選(準会員となりました)となり他企業より展示会のオファーを頂けるようになりました。

作品も少しずつ巣立っていきました。

今も自分の表現に満足することはなく自己を見つめる日々ですがこの苦しみは、“変化の前兆”だと思っています。

そして、次のステージは画家として生活できるようになること。

画家として、同じように苦しんでいる人たちへの手助け、またアートを通じて悩んでいる人たちに活力を与えられるようになりたいです。

経歴

▼経歴

2019年11月/群衆公募作品 入選・準会員推挙

2020年6月/新時代日仏至宝芸術大賞受賞 (ジャン・ミッシェル氏、五百崎智子氏ご推挙)

同月 合同会社日本文藝アートコンペティション第1回入選

2020年8月/日蘭芸術家交流大賞受賞 (ポールフロートよりご推挙)

2020年9月/美術評論家 ポール・フロート氏/長谷川 栄氏からご推挙により2021年3月の出展決定

2020年11月/美術評論家 長谷川 栄氏からご推挙により2021年3月の出展決定と日本新鋭アーティスト大賞受賞

▼展覧会アートスペース)

2015年/グループ展(下北アートスペース)

2016年/デザインフェスタ出展

2019年/初個展(花札の想いをカタチに展)

2020年5月18日～30日/創英ギャラリー「春の選抜展」

2020年7月22日～24日/合同会社日本文藝主催 文春ギャラリー「合同会社日本文藝主催 現代作家によるサムホールの世界」

2020年8月7日～9日/合同会社日本文藝主催:ギャラリーくぼた「平和芸術展」

2020年10月09日～18日/Yao Alternative Space「CROSS OVER Vol.25 In 台湾」

2020年12月8日～13日/(株)アートクロス様より

日仏友好オリジナル切手展 in パリ ～切手誕生180周年記念～

場所:Galerie Planète Rouge (海外ギャラリー プラネット ルージュ)

2021年1月18日～24日/(株)アルファネオ様より

第10回記念新春・現代作家小品展2021 AN MUSEUM IX

2021年3月10日～14日/(株)アルファネオ様より

第9回アート・アズ・アート芸術の祭典IN仙台(東日本大震災復興支援企画)

2021年3月10日(水)～13日(土)/合同会社日本文藝主催:BUNGEI Art Life Museum 2021

2021年3月20日～24日/(株)アートクロス主催 0美術館 長谷川 栄監修「第3回未来へ届けアートの光展」

2021年7月15日～18日/(株)アートクロス様より

レンブラント生誕415年 ポールフロートが選ぶ芸術家100選日蘭芸術家交流展

後援:オランダ王国大使館 協賛 Storefront

場所:Ruime Showroom In Het Centrum

等

●実績

- ・夏季デザインフェスタで絵画をポストカード・マグネット・ストラップ等に商品化・販売
- ・モロッコカゴ教師様より看板作成の依頼を受注。
- ・その他、複数作品販売

作品

【導（しるべ）】



現地の声を聞きたいところてずか記事や動画などを見てテーマを決めました

迫ってくる波は生き物のように大きくなり悲鳴や声かけてか混さり衝撃でした。
メテオアには取り上げられていない姿も、、、

復興の刻み、遺族、行方不明者を聴いてとう表すか迷いました
迷って行き着いたとしても現地の人達の気持ちを分かることはできません。

むしろわかれてたまるかと自分か逆の立場ならそう思う

現地の人達の癒し、などおこるのは失礼だと思いました。

行き着いた先は“自分なら救われたい”

私か災害で不慮な死を迎えたら残った人達には前を向いてほしい

残された人の気持ちは暗く苦しいか歩めは実か成り開かれた先には花開く

そんな姿を見た魂は、救われたいと。

サイズ:F30(910×72.7)

価格:60万5千円

東日本大震災復興支援企画出展作品

作品

【循環と再誕】

蓮の花には蓮華の五徳という極楽浄土への教えがありそれをテーマに描きました

五徳

- 1 淤泥不染の徳 (おでいふせんのとく)
- 2 一茎一花の徳 (いっけいっかのとく)
- 3 花果同時の徳 (かかどうじのとく)
- 4 一花多果の徳 (いっかたかのとく)
- 5 中虚外直の徳 (ちゅうこげちよくのとく)

細かい内容は見ずに五徳の題からイメージしました。

茎は魂の通り道で蓮の花を通して魂は黄泉へ誘われる。
魂は、廻り蓮を通し新たな魂が生まれる。

お経の教えでは、人はそれぞれが特別な存在で仏の心を持ち人々を幸せにする、の
ような内容らしいです

サイズ:A3(450×300)

価格:15万5千円

美術評論とともに観る美術展出展作品



作品

【ヒマワリ】



向日葵の絵を観た時に自分の中からふと湧き上がる衝動、エネルギーを記憶。

内からあふれ出るエネルギーを表現。

この気持ちは、言葉では言い表しづらい。

サイズ:A3(450×300)

価格:25万

広島県の展示会出展作品

目標

アートで活力を広げる！！

【必要な事】

・画家として生活を維持できるようにする

人の気持ちを動かす作品を生み出すには、コンディションを整える必要がある。

活動の幅を広げ集中する為にも必要なこと。

認知・価値提供・販売の流れを作る所で自作HPを立ち上げ“認知”に向け役立つような情報を発信中。

ファンを獲得することを目指す。

・アトリエ設立

絵画教室を開き同志を募りたい。ゆくゆくはアートチームの拠点とする。

また、複数の収入源の1つとしても定着させる。

・オンラインシステム

物理的要素に影響されず通信技術を使って価値ある情報を提供する。

(オンライン版教室のイメージ) 同様に活動収入源とする

・アートチーム

生活維持が安定したら社会に影響を与えられる組織を作る。

⇒アートで活力を広げる！！

最後に

応援してくれる方、企業や作家さん等を巻き込み
ワクワクできるような取り組みを生み出していきたいです。

僕はアートに救われ今にいたります。

同じように悩んでいる方や何かに歩みたい人など
アートを通じてプラスになれたらと考えています。

最後まで読んで頂きありがとうございます。
よろしくお願ひ致します。